

漢語話者のための
わかりやすい日本語シリーズ

3

類義表現の 使い分け



韓国国際文化フォーラム

韓国国際文化交流中心

漢語話者のための
わかりやすい日本語シリーズ③

類義表現の 使い分け

はしがき

国際文化交流を担う日本の民間財団として 1987 年に設立された国際文化フォーラムは、発足以来一貫して中国の日本語教育をサポートする事業を行ってきました。とりわけ力を注いできたのは中高校における日本語教育でした。日中国交回復 20 周年の 1992 年より 4 年連続で開催した「全中国中高校生日本語弁論大会」や、1996 年より毎夏開催している東北部（内蒙古自治区、吉林省、黒龍江省、遼寧省）の普通中学（中学、高校を含む）の教師を対象とした「中国中高校日本語教師研修会」、そして中国人民教育出版社の中等教育向け日本語教科書編纂への協力、日本語教師への情報提供及びネットワーキングなど、日本語教育の基盤整備をめざしたこれらの事業に、中国側関係者と共同で取り組んできました。

本教材は日本語教師のレベルアップをめざした上記研修会のテキストとして制作したものでありますが、教師が研修会後も座右に置いて、日々の疑問や質問に対処したり、新しい教授法を自分のものにしたりすることを目的として編集されています。日本人と直接話した経験も持たず、研修の機会も教材も少ない中で、何十年も日本語教育に心血を注いできた日本語教師がまだまだ多いのが現状であります。本教材は、中高校のための『日語教学大綱』（中国国家教育部発行）や日本語教科書（中国人民教育出版社発行）を踏まえ、かつ 6 回の研修会に参加した延べ 471 名の中高校の日本語教師と日本語教員からの意見も反映させながら、日本語教科書の教師指導書とともに日本語教師にとって一つの拠所となることをめざしました。5 年におよぶ制作プロジェクトが終了し、この度出版の運びとなったことは大変大きな喜びであります。

本教材が、日本語教師のみならず、日本語を学んでいる漢語話者一般にも参考になれば幸甚であります。最後になりましたが、本教材が完成に漕ぎつけるまで協力の手を惜しみなく差し伸べてくださった多くの日本語教育専門家の方々に、心からの感謝の意を表したいと思います。

2002 年 7 月

財団法人 国際文化フォーラム

シリーズ刊行にあたって

第1回の中高校日本語教師研修会（1996年）では、市販の教材を使用して講義を行いました。実際に研修を行ってみて、中国の中高校の日本語教師が抱える課題を解決するためには、実情に沿った教材を作る必要があると強く感じました。そこで、第2回の研修会に向けてオリジナル教材の開発に取り組み始めました。教材は、研修生からの要望が特に強かった分野、また研修を行ったうえで特に力を入れるべきだとわかった分野にしばって作成し、第2回研修会（1997年）でそれを初めて使用しました。その後、研修生や日本語教育関係者の意見を広く取り入れて、改訂を重ねてきました。そして、本年2001年に、「漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ」として、『発音』『コミュニケーション表現』『類義表現の使い分け』『助詞の使い分け文例集』『発音指導の手引き』の5冊を発行する運びとなりました。

シリーズ③『類義表現の使い分け』（1997年初版）は、研修生自身が使い分けに困る項目や生徒に説明しにくい項目に関するアンケート調査の結果を踏まえて、取り上げる項目を選定しました。1999年版では25項目、2001年版では65項目を取り上げ、ステップ別に使い分けを解説しました。また、2001年版ではすべての解説に中文訳を併記しました。

このシリーズの制作は、数年にわたるプロジェクトであり、これまで関わった制作プロジェクトメンバー全員の努力によって支えられています。また、本テキストの制作にあたっては、特に放送大学の姫野昌子教授に多大なご指導をいただきました。同教授をはじめ、惜しみなく知恵と力を貸して下さった多くの方々、編集を担当した国際文化フォーラムの千葉美由紀氏、長江春子氏、中文の編集を補助した張春暉氏に、この場を借りて心から感謝の意を表します。

このシリーズが、「研修会教材」の枠を超えて、日本語教師や日本語学習者の方々に広く読まれることを願っています。シリーズの内容についての忌憚のないご意見、ご指導を賜りますようお願いいたします。

中国中高校日本語教師研修会教材

制作プロジェクトメンバー代表 加納陸人

漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ 制作プロジェクトメンバー一覧

代表 加納 陸人 文教大学助教授
監修 水谷 修 名古屋外国語大学教授

漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ③ 『類義表現の使い分け』(2001年発行) 作成メンバー

飯島ひとみ 杏林大学非常勤講師
石井 誠 「横浜・児童生徒のための
日本語教育を考える会」メンバー
田中 妙子 慶応義塾大学国際センター専任講師
山口 敏幸 国際交流基金日本語教育専門家

『類義表現の使い分け』(1997年、1998年、1999年、2000年発行) 作成メンバー

飯島ひとみ 杏林大学非常勤講師
石井 誠 「横浜・児童生徒のための
日本語教育を考える会」メンバー
伊藤 宏美 群馬大学留学生センター非常勤講師
高野 浩子 学習院大学非常勤講師
田中 妙子 慶應義塾大学国際センター専任講師
本田 明子 立命館アジア太平洋大学常勤講師
本田 弘之 杏林大学助教授
山口 敏幸 国際交流基金日本語教育専門家

(敬称略、五十音順、下線はリーダー、所属は2001年7月現在のもの)

目次

はしがき	iii
シリーズ刊行にあたって	iv
制作プロジェクトメンバー一覧	v
『類義表現の使い分け』について	ix
第 1 章 名詞類	
第 1 課 あいだに・うちに	2
第 2 課 あと・うしろ・おく	7
第 3 課 おかげ・せい・ため	13
第 4 課 かど・すみ・はし	18
第 5 課 こと・の・もの	21
第 6 課 さき・てまえ・まえ・むこう	30
第 7 課 そば・ちかく・となり・よこ	37
第 8 課 ちゅうしん・まんなか	43
第 2 章 形容詞類	
第 1 課 いっぱい・おおい・たくさん	48
第 2 課 いやだ・きらいだ	54
第 3 課 うれしい・たのしい	59
第 4 課 おおきい・おおきな・ちいさい・ちいさな	62
第 5 課 おかしい・おもしろい・ゆかい	66
第 6 課 おそろしい・こわい	70
第 7 課 かんたん・やさしい・よい・らく	74
第 8 課 くやしい・ざんねん	79
第 9 課 じゅうよう・たいじ・たいせつ	84
第 10 課 しんちょう・ていねい	89
第 11 課 しんぱい・ふあん	92

第12課	すばらしい・たいした・(もの) すごい	99
第3章	副詞類	
第1課	あたりまえ・とうぜん・もちろん	106
第2課	あまり・あまりに(も)・まだまだ	111
第3課	あらゆる・だいたすう・だいぶぶん・ほとんど	117
第4課	いきなり・きゆうに・とつぜん・ふいに	122
第5課	いちばん・もっとも	125
第6課	いっそう・ますます・もっと	129
第7課	いつまでも・ずっと	134
第8課	いつも・たえず・よく	138
第9課	いろいろ・さまざま	143
第10課	かならず・きつと・ぜひ	148
第11課	かなり・ずいぶん・だいぶ・なかなか	152
第12課	きちんと・しっかり・ちゃんと	159
第13課	けっして・ぜんぜん・ちつとも・まったく	164
第14課	ことに・とくに・とくべつ	171
第15課	さっそく・すぐ・たちまち	175
第16課	すこし・ちょっと	179
第17課	すっかり・ぜんぶ・み(ん)な	185
第18課	せっかく・わざわざ	190
第19課	そろそろ・まもなく・やがて	196
第20課	だいたい・たいてい	200
第21課	たいへん・とても・ひじょうに	205
第22課	たった・わずか	209
第23課	たまに・ときどき・めったに	213
第24課	つぎつぎ(に)・どんどん	216
第25課	とうとう・やっと	219

第26課	なぜ(だ)か・なんだか・なんとなく	222
第27課	なんとか・まあまあ	229
第4章 助詞類		
第1課	くらい・ばかり・ほど	234
第2課	さえ(も)・でも・まで(も)	239
第3課	対象を表す「が」と「を」	246
第4課	たら・と・なら・ば	254
第5課	で・に	262
第6課	といっしょに・とともに	269
第7課	ないで・なくて	273
第8課	にしたがって・につれて・にともなって・によって	280
第9課	にたいして・について・にとって	286
第10課	をつうじて・をとおして	294
第5章 助動詞類		
第1課	う・だろう・でしょう・よう	300
第2課	そうだ・ようだ・らしい	304
第3課	たい・たがる	313
第4課	にきまっている・にちがいない・にほかならない	317
第5課	はずだ・はずはない・わけだ・わけはない	322
第6章 接続詞類		
第1課	が・けれど(も)・しかし・ところが	332
第2課	そこで・それで・だから	340
第3課	そして・それから・それに	347
解答		352

『類義表現の使い分け』について

本テキストでは、日本語を母語としない人、特に漢語話者にとって使い分けが難しい言葉を課ごとにまとめています。中国語に直訳した時に同じ言葉になるため区別しにくいもの、漢語話者が間違いやすいものを中心に取り上げています。

類似する表現の意味をそれぞれ理解しても実際に使い分けられるとは限りません。その表現がどのように使い分けるかを文脈の中において理解する必要があります。また、本当に理解できたかどうかを多くの練習問題を解くことによって確かめ、実際に使ってみる機会を重ねてはじめて定着するのです。本テキストでは、「意味」の比較よりも「使い方」の比較に重点をおいて解説し、例文と練習問題を提示しています。

本テキストの構成と使用上の留意点

本テキストでは、名詞類、形容詞類、副詞類、助詞類、助動詞類、接続詞類の6章からなっています。本テキストを使用する際、以下の点に留意してください。

1. 章や課の分け方について

基本的に品詞別に分類していますが、意味の類似性を重視したため、異なる品詞を同じ項目にまとめている場合があります。

2. ステップの分け方について

各課では、基本的な意味や用法から周辺的な意味や用法へと段階を追ってステップ別に説明しています。また、練習問題も必要に応じて説明のステップに対応させてまとめています。

3. 文法用語について

文法の専門用語は日本でもいくつかの呼び方があり、まだ統一されていません。例えば、「形容動詞」は「ナ形容詞」「名詞形容詞」などと呼ばれることもあります。本テキストでは専門的な文法用語はできるだけ使わないようにしています。どうしても使わなければならない用語は、中国の日本語教育で一般的に使われている用語

を使っています。

4. 表現について

説明文ではできるだけわかりやすい言葉を使うよう心がけています。しかし、漢語話者である日本語学習者は漢字を理解することができるので、漢字語彙についてはかなり上級の語彙も使っています。ただし、日本語と中国語では漢字語彙の意味に違うことがあるので、中文で確認してください。

5. 例文について

説明の助けになるよう多くの例文を付けています。例文は、東京に住んでいる 20 ～ 50 歳代の日本人が正しいと思う使い方を基準に作っています。したがって、本テキストの例文と説明は「いつでも、どこでも正しい」わけではなく、日本語の標準的な使い分けを説明したものです。

6. 文体について

例文では基本的にていねい体「です」「ます」を使っているため、日本人の日常会話よりもていねいな言い方になっている部分があります。

7. 表記について

文中の省略できる語句、あるいは省略されている語句は（ ）でくくっています。和文中の漢字の読み、漢字表記、単語の意味、中文訳中の和文引用は〔 〕でくくっています。例文中の状況や場面の説明は〈 〉でくくっています。また、例文の後ろに〈誤： 〉とあるのは、〈 〉の中の言葉を使うのは文法上の間違い、あるいは使い方が誤っていることを表しています。文法上間違っていないが、文脈から見て不自然である場合は、〈誤： 〉で示さず、本文の中で説明しています。

例文中、／で並べて書いてある言葉は、どちらでも使えることを表しています。また、表記の上では疑問文かどうか判別しにくい例文では、？マークを用いて、疑問文であることを示しています。

第1課

あいだに・うちに

ステップ1…………… ある期間・時間内に動作を行ったり作用が起きたりすることを表す用法

1. ある状態が続いている
期間内の動作、作用を
表す「うちに」「あい
だに」*

ある状態が続いている期間・時間内、またはその状態が別の状態に変わってしまう前にある動作を行ったり（例1～4）、ある事柄が起きたり（例5）することを表す場合には、「あいだに」「うちに」のどちらも使えます。

表示某种状态一直持续或该状态变换成其他状态之前，做某一动作（例1～4）或发生某事（例5）时，〔うちに〕和〔あいだに〕都可使用。

●例文……………

1. 日本にいるあいだに／うちに、ぜひ、歌舞伎〔かぶき〕を見に行きたいです。
2. 子供が眠っているあいだに／うちに、夕食の準備を済ませました。
3. 夏休みのあいだに／うちに、この問題集をやり終えなければなりません。
4. 1年生のあいだに／うちに、外国語をしっかり勉強する必要があります。
5. しばらく会わないあいだに／うちに、甥〔おい〕はずいぶん大きくなりました。

2. ある状態が変化しつつある時に使う「うちに」

ある状態が別の状態へ変化しつつあり、期限内になるべく早くその動作を行うべきだと話し手が思っている場合には、普通、「うちに」あるいは「～ないうちに」を使います。「うちに」や「～ないうちに」を使うと、「状態が別の状態に変わってしまうと、その動作を

行うのに不都合となったり困難が生じたりするので、
 そうなる前に早くその動作を行ってしまうべきだ」と
 という気持ちを表します。この場合、「あいだに」はあま
 り使いません。「あいだに」には、「その期間や時間内
 であればいつでもいい」という気持ちが含まれている
 からです。

当某种状态即将变换成其他状态，而说话人认为必须在
 某种状态还没有发生质的变化的期间内，应该尽早完成相应
 的行为的情况下，一般用〔うちに〕或〔～ないうちに〕。也
 就是说，使用〔うちに〕或〔～ないうちに〕时，说话人要表
 达的是“如果这种状态变换成其他状态，就会对相应的行为
 产生不利和发生困难，所以要尽量在此状态发生变化之前完
 成该行为”的心情。这种情况下，一般不用〔あいだに〕。
 因为〔あいだに〕包含有“只要在某种状态持续的期间内，什
 么时候都可以”的意思。

●例文.....

6. 祖父が元気なうちに、昔のことをいろいろ聞いておこうと思っています。
7. 夏は、朝の涼しいうちに／暑くならないうちに勉強するようにしています。
8. 大雪になりそうです。バスが運行しているうちに／運休しないうちに帰りま
 しょう。
9. 〈料理を勧める時〉「温かいうちに／冷めないうちに、お召し上がりください」
10. 症状〔しょうじょう〕が軽いうちに／重くならないうちに医者へ行くべきです。
11. 雨が小降りのうちに／本降りにならないうちに出発しましょう。

ステップ2…………… その他の用法

1. 「出来事を表す名詞」 + 「の」 + 「あいだに」 「あいだ」は、「のあいだに」の形で出来事を表す名詞のあとに付いて、その出来事が継続する時間を表します。この場合の「のあいだに」は、「中〔ちゅう〕」に置き換えられます。例12は「授業中に」、例13は「試験中に」、例14は「会議中に」となります。「うちに」にはこのような使い方はありません。

〔あいだ〕以〔のあいだに〕的形式接在表示一件事情的名词的后面，表示这件事情所持续的时间。这种场合下的〔のあいだに〕可以用〔中に〕来替换。因此例12、例13、例14中，可以分别用〔授業中に〕、〔試験中に〕、〔会議中に〕来替换。〔うちに〕没有这种用法。

●例文……………

12. 私は、授業のあいだに質問をして、疑問をあとに残さないようにしています。
 13. 試験のあいだに一度教室を出たら、再入室できません。
 14. 〈秘書に〉会議のあいだに山田さんが訪ねてきたら、この書類を渡してください。

2. 状態・動作の継続や 繰り返しとともに用いる「うちに」、因果関係がない場合に使う「あいだに」 「うちに」は、一つの状態や動作が続く、あるいはある期間、動作が繰り返されるのにもなって、その結果として、ある状態や変化が生じることを表す時にも使います。「うちに」の前には、動作動詞の「～ている」の形を使うことが多い（例15～17）ののですが、連体形を使うこともあります（例18）。

因果関係がなく、ある期間中にある事柄が起こると

いう事実を述べる時は「**あいだに**」を使います(例 19)。

〔うちに〕还可以用来说明在某种状态、行为一直持续或在一定期间内其行为重复发生, 结果导致另一种状态和变化的产生。这种情况下, 一般在〔うちに〕的前面接动作性动词的〔～ている〕的形式(例 15～17), 有时也可以接动词的连体形(例 18)。

如果前后不存在因果关系, 只单纯叙述某段期间内发生的事情时, 用〔あいだに〕(例 19)。

●例文

15. 本を読んでいるうちに眠くなってしまいました。〈誤: あいだに〉
16. カラオケで何度も歌っているうちに、その歌を上手に歌えるようになります。
〈誤: あいだに〉
17. 皆でじっくり話しているうちに、いい案が思い浮かぶでしょう。〈誤: あいだに〉
18. 彼とずっと付き合ううちに、彼の良さがわかってきました。〈誤: あいだに〉
19. 中国に留学している**あいだに**、故郷の神戸で地震がありました。〈誤: うちに〉

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 公園に行っている {a. うちに b. あいだに} 郵便局から荷物が届きました。
2. 暇な {a. うちに b. あいだに} 書類の整理をしておいてください。
3. 夏の {a. うちに b. あいだに} しっかり体をきたえておきます。
4. 雨が降らない {a. うちに b. あいだに} 買い物に行きましょう。
5. 1学期の {a. うちに b. あいだに} 就職が決まりました。

6. 病気で休んでいる {a. うちに b. あいだに} 勉強がわからなくなっていました。
7. その地方は冬になるととても寒くなります。暖かい今の {a. うちに b. あいだに} 旅行に行くことをお勧めします。
8. 暗くならない {a. うちに b. あいだに} 早く帰りましょう。
9. 桜が散らない {a. うちに b. あいだに} 花見に行きましょう。
10. しばらく動物園へ行かない {a. うちに b. あいだに}、パンダに赤ちゃんが生まれていました。

〈ステップ2〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 写真撮影の {a. うちに b. あいだに} 雨が降ってきて大変でした。
2. 何度も作る {a. うちに b. あいだに} 餃子〔ぎょうざ〕作りの名人になりました。
3. 何度も繰り返して練習している {a. うちに b. あいだに}、疲れてしまった。
4. 演奏会の {a. うちに b. あいだに} 携帯電話やポケットベルがならないよう、電源を切っておいてください。
5. 日本にいる {a. うちに b. あいだに}、彼に数回会ったことがあります。

第2課

あと・うしろ・おく

ステップ1…………… 場所を表す「うしろ」、時間を表す「あと」

1. 正面の反対を表す

「うしろ」

「うし〔後〕ろ」は、人や物が向かっている方向と反対の方向（例1）、人や物の正面とは反対の部分や方向（例2、3）、ある空間の中で正面とは反対の部分や方向（例4、5）を表します。また、連続している物事の終わりに近いほうも表します（例6、7）。これらの場合、「あと」は使えません。

〔うしろ〕用来表示与人或物所朝方向的相反方向（例1）、与人或物的正面相反的部分和方向（例2、3）、以及一定空间内、与前方相对的部分和方向（例4、5）。此外，也用于表示接近于某连续性事物末尾的部分（例6、7）。上述情况均不可用〔あと〕。

●例文……………

1. 誰かが**後ろ**から私の名前を呼びました。ふり返ると、李さんがいました。
2. 景山〔けいざん〕公園は故宮〔こきゅう〕の**後ろ**にあります。
3. 車の前と**後ろ**にライトがついています。
4. 映画館では、前より**後ろ**の席のほうが見やすいです。
5. 教室の**後ろ**のほうに座っていたので、黒板がよく見えませんでした。
6. 列のいちばん**後ろ**にいたので、切符が買えるかどうかわかりません。
7. 解答用紙は、前から**後ろ**に順番に配ってください。

2. 「うしろ」に置き換えられる「あと」、置き換えられない「あと」

「あと」は、物事がある基準で区切った時、基準より後方を表します。この場合、場所や位置について言う場合には「うしろ」も使えます（例 8、9）が、時間について言う場合には「うしろ」は使えません（例 10、11）。例 12 は「うしろ」を使うこともできますが、意味が異なります。「あと」を使うと、「次に来るバス」という意味になり、「うしろ」を使うと、バスが目前に 2 台以上続いて来ているという条件があって、「2 台目以降のバス」という意味になります。

以一定基准对事物进行区分的情况下,〔あと〕用来表示基准的后面。如果此基准言及的是场所或位置,也可以用〔うしろ〕(例 8、9),但如果此基准是时间,则不可用〔うしろ〕(例 10、11)。虽然例 12 中也可使用〔うしろ〕,但所表达的意思与使用〔あと〕时有所不同。用〔あと〕,表示“下一辆即将开来的公共汽车”,而用〔うしろ〕,则表示眼前接连来了两辆以上公共汽车的前提下的“第二辆以后的公共汽车”。

●例文.....

8. 私は切符が買えましたが、私よりあと／後ろに並んでいた人たちは買えませんでした。
9. 教科書の 35 頁まではもう勉強しましたが、そこからあと／後ろの部分はまだ勉強していません。
10. 私はいつもご飯を食べたあと、お風呂〔ふろ〕に入ります。(誤: 後ろ)
11. 私は李さんよりあとに面接を受けます。(誤: 後ろ)
12. このバスは込んでいますから、あとのに乗りましょう。

ステップ2……………「あと」の特別な用法

1. 残りの部分を表す

「あと」は、ある物事の残りの部分を表します。

「あと」

〔あと〕 可用来表示某事物的剩余部分。

●例文……………

13. 今日はここまでにして、あとはまた明日勉強しましょう。

14. 初めてもらった給料は、半分使って、あとは貯金しました。

2. 副詞的に使う「あと」

「あと」は、「それから」「さらに」などの意味で副詞的に使うことがあります。

〔あと〕 也可作为副词来用, 表示“然后”、“再”、“还”的意思。

●例文……………

15. あと2、3分待ってください。

16. あと1人だけエレベーターに乗れます。

ステップ3……………「うしろ」と「おく」

「おく〔奥〕」は入り口から見た中のほうやある空間に深く入った部分を表します。例19は「うしろ」も「おく」も使えます。この場合、どちらも同じ場所を表していますが、見方が違います。「うしろ」を使うと、バスの前の入り口から乗った場合、運転席がある前のほうとは反対の部分という意味ですが、「おく」を使うと、バスの入り口から中に深く入った部分という意味になります。

〔おく〕是指相对于入口来说里面的部分或某空间的深处。例19中，既可用〔うしろ〕也可用〔おく〕。这时表示的场所虽然相同，但视点是不同的。用〔うしろ〕，指的是从公共汽车的前门上车的情况下，与有司机座位的前面部分相对的后面部分。而用〔おく〕，指的则是相对于公共汽车的入口处来说的里边部分。

●例文……………

17. 玄関で待っていると、奥から女の人が出て来ました。
18. あの山の奥にパンダがいます。
19. (バスの) 前のほうは込んでいますから、後ろ／奥へ行きましょう。

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 道を歩いている時、{a. うしろ b. あと} から肩をたたかれて、びっくりしました。
2. 山田さんの {a. うしろ b. あと} に座っている人は中西さんです。
3. 子供を自転車の {a. うしろ b. あと} に乗せて走ります。
4. 出席番号が15番より {a. うしろ b. あと} の人は、明日会話の試験をします。
5. 学生たちは先生の {a. うしろ b. あと} について教科書を読みました。
6. この2人のスピーチでは、{a. うしろ b. あと} の人のほうが上手ですね。
7. あの子はTシャツの前と {a. うしろ b. あと} を反対にして着ています。
8. 夕日が山の {a. うしろ b. あと} に沈みました。
9. この料理は、{a. うしろ b. あと} から遅れて来る人たちのために残しておきましょう。
10. レポートは水曜日までに出示してください。それより {a. うしろ b. あと} に出すと、評価が下がります。

〈ステップ2・3〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 今日は6時までこの仕事をやって、終わらなければ、{a. うしろ b. あと} は明日やることにします。
2. 餃子〔ぎょうざ〕を作りすぎたので、半分だけ食べて、{a. うしろ b. あと} は冷蔵庫にいらしておきましょう。
3. {a. うしろ b. あと} 1週間で春節になります。
4. 仕事が完成するまで {a. うしろ b. あと} 少しですから、頑張りましょう。
5. 担当の田中は {a. うしろ b. あと} 10分ぐらいで参りますので、少々お待ちください。
6. 今日は1番から10番までの問題をやります。{a. うしろ b. あと} の問題は明日やります。

7. 講演が始まっていたので、{a. うしろ b. おく}のほうの入り口から入りました。
8. お客さまを {a. うしろ b. おく}の部屋へご案内しました。
9. 引き出しの {a. うしろ b. おく}から古い手紙が出てきました。
10. 泳いだ時に水が入ったので、耳の {a. うしろ b. おく}が痛くなりました。

第3課

おかげ・せい・ため

ステップ1……………原因や理由を表すマイナスの「せい」、プラスの「おかげ」、客観的な「ため」

「おかげ」「せい」「ため」は、ある語句に接続し、それがあとで述べる事柄の原因や理由であることを示します。「おかげ」「せい」は普通、「おかげで」「せいで」という形で使います。「ため」はそのままか、「ために」という形で使います。

「せい」は普通、マイナスのことを表現する時に使います（例1～3）。非難する気持ちを含むことがありますから、使い方には注意が必要です。

「おかげ」は本来、恩恵を受けた時など、プラスのことに使うことが多いです（例4～6）。迷惑を受けた時などに「おかげ」を使うと、皮肉な気持ちを表します（例7、8）。皮肉な気持ちを込めない文（例1、2）では「おかげ」は使いません。

「ため」は、客観的な状況を表す場合に使います。例9のように、より客観的に状況を表す場合は、「おかげで」「せいで」は使えません。「ため」は「の」＋「ため」の形で原因性の強い名詞に付くことができます（例2、9）。名詞に強い原因性がない場合は、「の」＋「ため」は使えません（例3、4、7、8）。

〔おかげ〕〔せい〕〔ため〕接在語句の后面,用来说明所叙述的事情发生的原因、理由。实际使用时,〔おかげ〕〔せい〕一般变换为〔おかげで〕〔せいで〕的形式。〔ため〕—

般直接使用或变换为〔ために〕的形式。

〔せい〕一般用于贬义的情况(例1~3)。因为含有责备的意思,使用时要加以注意。

〔おかげ〕多用于褒义的情况,如接受了恩惠等情况(例4~6)。如果把〔おかげ〕用在“因为~给自己带来了很大麻烦”等场合下,则表示讽刺(例7、8)。如果文中不含有讽刺之意(例1、2),不能使用〔おかげ〕。

〔ため〕用于对客观情况进行说明的场合。如例9是对情况进行客观地说明,这种情况不能用〔おかげで〕〔せい〕。〔ため〕可以以〔の〕+〔ため〕的形式接在原因性较强的名词的后面使用(例2、9)。如所用名词的原因性不强时,不能接〔の〕+〔ため〕(例3、4、7、8)。

●例文.....

1. このごろ食欲がありませんが、毎日暑さが続いているせい／ためでしょう。
〈誤：おかげ〉
2. 大雪のせいで／ため、電車が遅れているそうです。〈誤：おかげで〉
3. テレビゲームのせいで、目を悪くする子供が多い。〈誤：おかげで、ため〉
4. 救命ボートのおかげで、多くの人の命が助かりました。〈誤：せいで、ため〉
5. 夜中に台風が過ぎ去ったため／おかげで、今日は本当に気持ちのいい天気になりました。〈誤：せいで〉
6. 空気があるため／おかげで、人間は呼吸できるのです。〈誤：せいで〉
7. 携帯電話のせいで／おかげで、かえって忙しくなっていました。
〈誤：ため〉
8. 彼のせいで／おかげでひどい目にあった。〈誤：ために〉
9. 〈ニュースで〉「事故のため、首都高速は日本橋付近で約2キロ渋滞しています」
〈誤：おかげで、せいで〉

ステップ2…………… 目的や利益を表す「ため」

「ため」には目的を表す用法（例 10、11）、利益を表す用法（例 12～14）など、幅広い用法があります。名詞や動詞に接続します。

〔ため〕还可表示目的（例 10、11）、利益（例 12～14）等，用法广泛。一般接在名词和动词之后。

●例文……………

10. 10 年間、お金の**ため**だけに働いてきました。
11. 大学に入る**ために**、一生懸命勉強しました。
12. わたしはいつも子供の**ため**を思っています。
13. この本はとても**ため**になります。
14. 「情けは人の**ため**ならず」とは、他人に情けを施〔ほどこ〕すことは他人の利益となるだけでなく、結局は自分の利益になるという意味です。

ステップ3…………… その他の慣用的な使い方

1. 「おかげさまで」

「おかげ」は、恩恵を受けるという意味から、あいさつとしても使います。あいさつの時は、「**おかげさまで**」という言い方になります。特定の人を挙げる時は「(人) の**おかげで**」と言い、「(人) のおかげさまで」とは言いません（例 17）。

〔おかげ〕有接受了别人的恩惠的意思，也可用于寒暄。寒暄时一般使用〔おかげさまで〕的形式。当列举某特定的

人的時候, 只能用〔(人)のおかげで〕的形式, 不能用〔(人)のおかげさまで〕的形式(例17)。

●例文.....

15. 昨日は車で送っていただきありがとうございました。**おかげで／おかげさまで**助かりました。
16. 李 「お元気ですか」
田中 「ええ、**おかげさまで**」〈誤：おかげで〉
17. 王さんの**おかげで**、アルバイト先が見つかりました。〈誤：おかげさまで〉

2. 「せいにする」

「気のせい」

「せい」には、「せいにする」という慣用的な表現があります。ある事柄の原因を何か別の事柄に結び付ける言い方です(例18、19)。

また、「せい」には「気」と結び付いた「**気のせい**」という慣用的な言い方があります。「事実と違うかもしれないが、自分の感じ方では」という意味になります(例20)。

〔せい〕有一种习惯用法是〔せいにする〕。用来表示把事情的原因归结于其他因素(例18、19)。

此外, 〔せい〕还有一种习惯用法是〔気のせい〕, 意思是“事实上也许不是这样, 但自己是这样感觉的”(例20)。

●例文.....

18. 彼は入学試験に落ちたのを先生の**せい**にしました。
19. 彼女はいつも自分の失敗を他人の**せい**にして、ちっとも反省しません。
20. 8月も終わりに近づいてきました。**気のせい**か、秋の気配が感じられます。

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. インターネットの発達の {a. おかげで b. せいで}、多くの情報を簡単に手にいれることができるようになりました。
2. ニュースで、正月の帰省ラッシュの {a. おかげで b. ため}、道路の渋滞がひどいと言っていました。
3. 天気がずっと悪い {a. せいで b. ため}、洗濯物がなかなか乾きません。
4. 劉さんがいい店を紹介してくれた {a. おかげで b. せいで}、いい品を安く買うことができました。
5. 前に失敗した {a. おかげで b. せいで}、今度は失敗しないでできました。
6. 今年の春は寒い {a. おかげか b. せい}、桜の開花が遅れています。
7. 地震の {a. せいで b. ため}、電車はしばらく止まっていました。
8. 友達が手伝ってくれた {a. おかげで b. せいで}、仕事が早く終わりました。
9. パソコンを使って仕事をする人が多い {a. おかげで b. せいで}、最近目が悪くなったようだ。
10. 今年の夏は雨が多い {a. おかげで b. ため}、野菜の値段が上がっている。

〈ステップ2〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 環境保護の {a. おかげで b. ために} さまざまな活動をしています。
2. 教師「風邪をひいたそうですね。具合はどうですか」
生徒「{a. おかげで b. おかげさまで} すっかり良くなりました」
3. 仕事の失敗を部下の {a. せいに b. ために} するのはよくありません。
4. みなさんの {a. おかげで b. おかげさまで} 実験は大成功でした。どうもありがとうございました。
5. 気の {a. せい} {b. ため}、最近、母は痩せたようです。

第4課

かど・すみ・はし

1. 交点を外側から見た
「かど」、
内側から見た「すみ」

「かど」は物を外側から見て、とがって突き出た部分を表します。「すみ」は、その部分を内側から見た時に使います。図1、2を参照してください。

〔かど〕指从外侧看到的物体的棱角部分。〔すみ〕指从内侧看到的该棱角部分。参照图1、2。

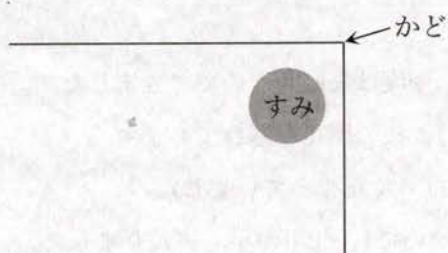


図1 かど、すみ

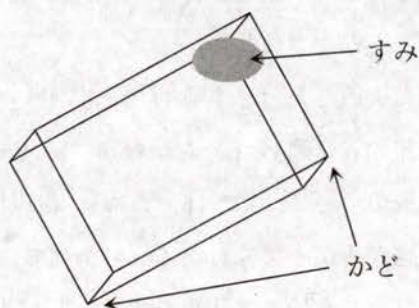


図2 かど、すみ

●例文.....

1. 机の**かど**にひじをぶつけてしまいました。〈誤：すみ〉
2. 郵便局は、そこ**のかど**を曲がってすぐの所です。〈誤：すみ〉
3. この池の**すみ**のほうに魚がいます。〈誤：かど〉
4. 廊下の**すみ**まできれいに掃除してください。〈誤：かど〉

2. 平面の縁に近い部分を指す「はし」

「はし」は、細長い物、平面的な物の外側に近い部分を指します。

〔はし〕指离细长物体、平面物体的外侧较近的部分。

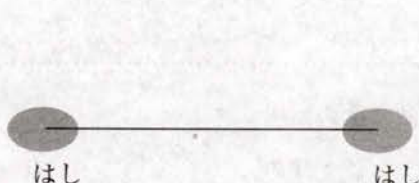


図3 はし

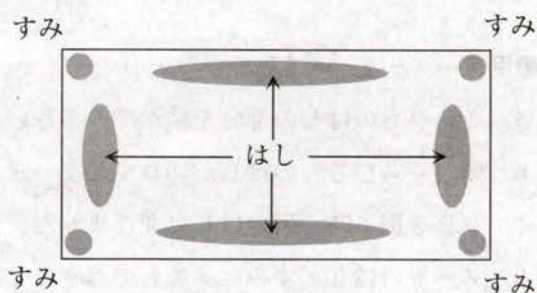


図4 はし、すみ

3. 幅広い物や立体的な物に使う「すみ」、細長い物や平面的な物に使う「はし」

「すみ」は、幅広い物や立体的な部分について使いますが、細長い物には使いません（図1、2）。「はし」は、細長い物や平面的な物に対して、広く使うことができます（図3、4）。したがって、細長い物の場合には「はし」を使い、「すみ」は使いません（例5～7）。例8、9のように、「すみ」「はし」のどちらも使える場合があります。話し手がその部分を空間的に囲まれていると感じる時は、「すみ」を使います。したがって、例8、9で「すみ」「はし」を使った場合、指し示す部分はそれぞれ図4のような部分を表すことになります。

〔すみ〕不能用于形容细长的物体，只能用于形容平面的物体以及立体的部分（图1、2）。相对来说，〔はし〕可以广泛地形容细长的物体以及平面的物体（图3、4）。因此，形容细长物体的场合用〔はし〕，不能用〔すみ〕（例5～7）。

也有如例 8、9 中既可以用〔はし〕也可以用〔すみ〕的情况。如果说话人认为所描述的部分在空间上是被包围起来的话, 使用〔すみ〕。因此, 例 8、9 中使用〔すみ〕〔はし〕时, 所指的部分分别如图 4 所示。

●例文.....

5. このひものはしの部分を結んでください。〈誤: すみ〉
6. 唇〔くちびる〕のはしが切れてしまいました。〈誤: すみ〉
7. 写真を撮る時、列のはしに並びました。〈誤: すみ〉
8. ノートのはし／すみにメモしておきました。
9. 掃除をしますから、机を教室のはし／すみに寄せてください。

練習問題

正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 校庭の {a. かど b. すみ} に水道があります。
2. このテレビは画面の {a. すみ b. はし} の部分が暗くなっています。故障です。
3. この道の {a. かど b. すみ} にレストランがあります。
4. タオルの両 {a. すみ b. はし} を持ってください。
5. かばんは邪魔にならないよう、部屋の {a. かど b. すみ} に置いてください。
6. この絵の {a. すみ b. はし} には有名な画家のサインがあります。
7. 庭の {a. かど b. すみ} にヒマワリの種をまきました。
8. 棒の {a. すみ b. はし} から 5 センチのところに印を付けてください。
9. 四角い柱の {a. かど b. すみ} を削って丸くしました。
10. そんな {a. すみ b. はし} に座らないで、もっと真ん中のほうにどうぞ。

第5課

こと・の・もの

ステップ1…………… 実質的事柄や抽象的概念を表す用法

1. 具体物や抽象的概念 を表す「の」と「もの」

「もの」は本来、具体的な物事を指し示します（例1）が、抽象的な概念を表す時にも使います（例2、3）。
「の」は、具体的な物事を表す名詞の代わりに使います。そのため、文脈的にそれと特定できる物事がなければ普通使えません。「の」は「もの」に置き換えることができます（例4、5）。

〔もの〕本来表示具体的事物（例1）、但也可以表示抽象的概念（例2、3）。〔の〕可以替换表示具体事物的名词。因此，如果从句子的含意中不能确定〔の〕所代替的事物时，一般不能使用。这种可以用〔の〕の場合，也可以用〔もの〕来替换（例4、5）。

●例文……………

1. 買いたいものがあるので、これからデパートへ行ってきます。（誤：の）
2. 幸せはお金で買えないものです。（誤：の）
3. いくら兄弟でもものの考え方は違います。（誤：の）
4. このかばんは小さすぎます。もっと大きいの／ものはありますか。
5. りんごには赤いの／ものも、青いの／ものもあります。

2. 文相当の内容を名詞化 する「こと」と「の」

「こと」は、行為や話、出来事などの実質的な事柄を抽象化して表します（例6～8）が、文相当の内容を「事柄」としてまとめて名詞化する働きもあります（例

9、10)。この時、「の」に置き換えることはできません。

「の」は、具体的な物事を表す名詞の代わりに使われます（【ステップ1】参照）。「の」にも文相当の内容を名詞化する働きがありますが、その表す内容は「こと」よりもかなり多様で、判断の内容（例11）、感覚・知覚の内容（例12）、目的（例13）、変化前の状況（例14）など、さまざまです。このような使い方をする時は、「こと」には置き換えられません。

物事の好き嫌い、上手下手を表す場合（例15、16）や、事柄を事実として表す場合（例17、18）には、「こと」も「の」も使えることが多いです。また、「～の／ことは～ことだ」の形で事柄を表すことができます（例19、20）。

〔こと〕可以把所做的行为、所说的话、所发生的事等具体事物抽象化（例6～8），也可以把相当于一句话的内容名词化（例9、10）。在这种场合下，〔こと〕不能用〔の〕来替换。

〔の〕用来代替表示具体事物的名词（参照【ステップ1】）。此外，〔の〕也可以把相当于一句话的内容名词化，但所表示内容的范围比〔こと〕更广，如判断的内容（例11），感觉、知觉的内容（例12），目的（例13），变化前的状况（例14）等。这些用法都不能用〔こと〕来替换。

表示对事物的好恶之情，对某事擅长与否的场合（例15、16）以及把事情作为事实表达的场合（例17、18），〔こと〕与〔の〕都可以使用。此外，对事情加以描述时还可以用〔～の／ことは～ことだ〕的形式（例19、20）。

●例文.....

6. そんな危ないことをしてはいけません。〈誤：の〉
7. 王さんはいつもおもしろいことを言ってみんなを笑わせます。〈誤：の〉
8. 昨日家の近くであった火事のことを学校で友達に話しました。〈誤：の〉
9. 本を読んで感じたことを作文に書きました。〈誤：の〉
10. 日本について知っていることを話してみてください。〈誤：の〉
11. 道にごみを捨てるのはよくないと思います。〈誤：こと〉
12. 誰かが私を呼ぶのが聞こえました。〈誤：こと〉
13. 日本語の手紙を書くのに3時間もかかってしまいました。〈誤：こと〉
14. さっきまでにぎやかだったのが急に静かになりました。〈誤：こと〉
15. 私は料理を作るの／ことも、食べるの／ことも好きです。
16. 張さんは日本語を書くの／ことは上手ですが、話すの／ことはあまり上手ではありません。
17. 今度新しい先生が来るの／ことを知っていますか。
18. 北京大学に合格したの／ことがいまだに信じられない。
19. 彼が今回試合に負けたの／ことは、今後の彼にとってはむしろいいことです。
20. 私が将来やりたいの／ことは、世界一周旅行をすることです。

■ステップ2..... その他の用法

1. 「こと」

「こと」には、ほかに次の三つの用法があります。

- ① 慣用的に、能力（例 21）、決定（例 22、23）、習慣（例 24）、経験（例 25）などの意味を表します。
- ② 「～ことだ／です」の形で忠告や驚きを表します（例 26～29）。皮肉な意味で使われる場合もありますから、注意が必要です。例 29 は、「子供を甘やかしている」という皮肉の意味にもなります。

③いくつかの限られた形容詞のあとに付いて、副詞のような働きをする場合があります。あらたまった場面ではあまり使いません(例30、31)。例30の「うまいこと」は「うまく」、例31の「長いこと」は「長く」と同じ意味です。

〔こと〕还有其他的三个用法。

①表示能力(例21)、決定(例22、23)、习惯(例24)、经验(例25)等习惯用法。

②用〔～ことだ/です〕的形式表示忠告惊讶的心情(例26～29)。因为有时可以用来表示讽刺的意思,所以使用的时候要加以注意。如例29是讽刺“太娇惯孩子了”。

③接于限定的几个形容词之后,作为副词使用,但一般不用于正式场合(例30、31)。如例30中的〔うまいこと〕与〔うまく〕,例31中的〔長いこと〕与〔長く〕意思相同。

●例文.....

21. 田中さんは中国語を話すことができます。
22. 天気が悪いようですから、明日の山登りは止めることにしました。
23. この次の会議は上海で開かれることになりました。
24. 私は朝起きたあと、体操をすることにしています。
25. 私は一度日本へ行ったことがあります。
26. 日本語が上手になりたいのなら、もっと勉強することです。
27. 外で遊びたければ、早く風邪を治すことです。
28. 劉さんは重点大学に合格したそうです。うらやましいことです。
29. 子供を毎日車で学校へ送って行くなて、ご苦労なことです。
30. 困った問題ですね。なんとかうまいこと処理してください。
31. 卒業してずいぶんたちました。同級生たちとはもう長いこと会っていません。

2. 「の」

「の」には、ほかに次の三つの用法があります。

- ①「～のは～だ／です」の形で、強調構文を作ります (例 32～35)。
- ②「～というのは～だ／です」の形で、定義づけや説明、解釈を表します (例 36～38)。
- ③「～のだ／です」の形で、説明や話題の提示を表します (例 39～43)。文脈によって忠告を表すことがあります。この場合は、文末に「よ」や「ぞ」などの終助詞を付けることが多いです (例 41)。

ただし、これらの用法はあまり多用しないよう注意することが必要です。また、会話では、「の」が「ん」に変わることが多いです。

〔の〕 還有其他的三个用法。

- ①用〔～のは～だ／です〕的形式组成强调句(例 32～35)。
- ②用〔～というのは～だ／です〕的形式进行定义、说明、解释 (例 36～38)。
- ③用〔～のだ／です〕的形式加以说明或对话题加以提示 (例 39～43)。根据前后文的意思, 有时也表示忠告。这种场合, 句尾多加终助词〔よ〕或〔ぞ〕 (例 41)。

但是注意不要泛用这些用法。此外, 日常会话中多把〔の〕变成〔ん〕的形式。

●例文.....

32. 私が大学を卒業したのは1990年です。

→もとの文：私は1990年に大学を卒業しました。

33. 今クラスでいちばん成績がいいのは楊さんでしょう。

→もとの文：楊さんが今クラスでいちばん成績がいいでしょう。

34. 日本語を勉強しているのは、将来日本に留学するためです。

→もとの文：将来日本に留学するために、日本語を勉強しています。

35. 先生が怒ったのは、学生たちが騒いでいたからです。

→もとの文：学生が騒いでいたから先生が怒りました。

36. 「入社」というのは会社に入ることです。

37. 「喫煙所」というのはたばこを吸うところです。

38. 友情というのはお金で買えるものではありません。

39. 李 「山田さん、元気がないけど、どうしたんですか」

山田 「昨日からずっとおなかが痛いんですよ」

40. テレビばかり見ているから、目が悪くなるんです。

41. 早く風邪を治したかったら、家でゆっくり寝るんだよ。

42. 入試は今月末です。つまり、あと10日しかないのです。

43. 昨日久しぶりに金さんに会ったんですが、ずいぶん痩せていましたよ。

3. 「もの」 「もの」には、ほかに次の二つの用法があります。

①「見る」「思う」「予想する」など認識を表す動詞とともに使って、話し手の認識を表します。この場合、「もの」を省略することができます（例44～46）。

②「～ものだ/です」の形で、感慨や当然であるという気持ちを表します（例47～49）。過去の習慣などを感慨を込めて回想する場合にも使います（例50）。

③「～ものではない」という否定の形で、「～すべきで

はない」という忠告の意味(例 51)や、「とても～することはできない」という不可能の意味(例 52)を表します。

〔もの〕還有其他两个用法。

①与〔見る〕〔思う〕〔予想する〕等表示意识的动词一起使用,表示说话人的认识。这种场合,〔もの〕可以省略(例 44～46)。

②用〔～ものだ/です〕的形式,表达感慨以及理所当然的心情(例 47～49)。也可以用于满怀感慨地回忆往日的习惯(例 50)。

③可以用〔～ものではない〕的否定形式,表示“不应该做～”的忠告意思(例 51)或“不可能做～”的否定意思(例 52)。

●例文.....

44. 小数点のある数字のかけ算は、まず小数点がない(もの)とみて計算します。
45. 彼は大学進学をあきらめた(もの)と思われます。
46. 〈天気予報で〉台風は明朝、東の海上に抜ける(もの)と予想されます。
47. この町も昔に比べるとずいぶんきれいになったものです。
48. こんな難しい問題がよくわかったものです。
49. 人間はいつかは死ぬものです。
50. 子供のころ、よく川で泳いだものです。
51. 子供はそんなこと言うものではありません。
52. こんなまずいパン、食べられたものではない。

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 子供は甘い {a. こと b. もの c. の} が大好きです。
2. あの店で売っているリンゴは、小さい {a. こと b. もの c. の} ばかりです。
3. 私は先生が説明した {a. こと b. もの c. の} をきちんとメモしています。
4. 頭は良くても、{a. こと b. もの c. の} のわからない人がけっこう多い。
5. 幼いころの友達の {a. こと b. もの c. の} が今でも忘れられません。
6. この包丁は肉を切る {a. こと b. もの c. の} に使います。
7. 若い時に苦勞する {a. こと b. もの c. の} は、人間形成にとっていいことだと思います。
8. 大学に合格した {a. こと b. もの c. の} をすぐ電話で両親に報告します。
9. 学校へ行く {a. こと b. もの c. の} を嫌がる子供が増えています。
10. 書く {a. こと b. もの c. の} が上手でも、話せなければ意味がありません。
11. 毎日日本語を勉強する {a. こと b. もの c. の} は大変です。
12. 丘の上にたくさんの人が立っている {a. こと b. もの c. の} が見えます。
13. 日本へ行ってまずしたい {a. こと b. もの c. の} は、ペンフレンド〔筆友〕に会うことです。
14. 私は、陳さんの部屋から知らない男の人が出て来る {a. こと b. もの c. の} を見ました。
15. 餃子を作る {a. こと b. もの c. の} に必要なものを市場へ買いに行きます。

〈ステップ2〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 私が生まれた {a. こと b. もの c. の} は1970年です。
2. 来月、東京へ出張する {a. こと b. もの c. の} になりました。
3. 李さんが一生懸命アルバイトをしている {a. こと b. もの c. の} はパソコンを買うためです。

4. 私は旅行に行く時は必ずカメラを持って行く {a. こと b. もの c. の} にしています。
5. 日本人と日本語で話した {a. こと b. もの c. の} がありますか。
6. 今日は早い {a. こと b. もの c. の} 仕事を終わらせて帰りましょう。
7. 現場の状況から、犯人は窓を壊して部屋の中に入った {a. こと b. もの c. の} と思われます。
8. 「早退」という {a. こと b. もの c. の} はどういう意味ですか。
9. 新しいアパートに引っ越した {a. こと b. もの c. の} で、今度遊びに来ませんか。
10. 重点大学に合格するとは、よく頑張った {a. こと b. もの c. の} です。
11. 酒を飲んで車を運転するなんて、とんでもない {a. こと b. もの c. の} です。
12. みんな行くのに、王さんは行かない {a. こと b. もの c. の} ですか。
13. 幸せはいつまでも続かない {a. こと b. もの c. の} ですよ。
14. 若いころは、よく山に登った {a. こと b. もの c. の} ですが、最近はあまり登りません。
15. 明日は試験だから、今日はゆっくり寝ておく {a. こと b. もの c. の} だ。

第6課

さき・てまえ・まえ・むこう

ステップ1……………空間的な位置関係を表す用法

1. 話し手が向いている
方向を表す「さき」「む
こう」、正面を表す「ま
え」

「さき〔先〕」「む〔向〕こう」は、話し手が向いてい
る方向を指します。話し手のすぐ近くではなく、少し
離れた所を示します。「むこう」のほうがより遠くを指
します。「まえ〔前〕」は、人や物の正面の位置、方向
を指します。

したがって、例1のように先頭ランナーが話し手の
向いている方向と同じ方向に走っている場合はどれも、
ほとんど同じ意味になります。しかし、例2のような
場合には、「さき」「むこう」を使うと、郵便ポストの
位置は図書館を越えた所にあり、「まえ」を使うと、郵
便ポストは図書館の建物の正面にあることを表します。
例3のような場合には、「まえ」は使えません。

〔さき〕〔むこう〕都表示说话人面对的方向,一般指离
说话人有些距离的位置。〔むこう〕所指的位置相对更远一
些。〔まえ〕指人或物的正面位置、方向。

如例1,因为跑在前面的选手所面对的方向与说话人面
对的方向相同,这里无论用哪个词,在意思上都没有区别。但
是,例2中如果使用〔さき〕〔むこう〕的话,表示邮筒的位
置是在越过图书馆的地方,如果使用〔まえ〕的话,表示邮筒
的位置是在图书馆这个建筑物的正面。例3中不能使用〔ま
え〕。

●例文

1. 先頭ランナーの姿は、ずっと先／向こう／前のほうに見えます。
2. 図書館の先／向こう／前に郵便ポストがあります。
3. 病院は、ここから 50 メートル先／向こうにあります。〈誤：前〉
4. 出入り口の前に自転車を置かないでください。通行の邪魔です。
〈誤：先、向こう〉

2. 直線的な「さき」、
「さき」を使うと、直線的な延長線上にある位置を指し、
「むこう」を使うと、漠然とした広がりを持った広い範囲の中の位置を示します。例3で「さき」を使うと、道路などに沿って 50 メートル進んだ所に病院があることを示します。「むこう」を使うと、漠然と方向を示し、50 メートルほどの所に病院があることを示します。例5で「むこう」を使うと、川を越えた部分を指します。「こちら側の岸」に対して「向こう岸」を言うのです。「さき」を使うと、普通その川の流れに沿った上流あるいは下流を指します。

「むこう」は遠くて直接見えない物に対しても使います（例6）。また、話し手や聞き手から離れて行く方向、遠くなることを指すこともあります（例7）。これらの場合「さき」は使えません。また、何か障害物を隔てた所を指す時は、「むこう」を使うほうが自然です（例8）。したがって、「向こう側」と言いますが、「さき」には「側」は付きません。また延長線の続いた部分については「さき」を使います（例9）が、「むこう」には必ず隔たりがあります。「指先」「つま先」「鼻先」「列の先」などの語があるのはこのためです。

如果使用〔さき〕的话,表示直线的延长线上的位置,如果使用〔むこう〕的话,表示范围很广的位置。例3中,如果使用〔さき〕,表示医院在沿着道路走50米的地方。如果使用〔むこう〕,则指出大概的方向,表示医院在该方向大约走50米的位置。例5中如果使用〔むこう〕,指越过河流的地方。如说“对岸”时要说〔向こう岸〕。如果使用〔さき〕,表示沿着河流方向的上流或下流。

〔むこう〕也可以用来指远处不能看见的事物(例6)或离说话人、听话人都很远的方向(例7)。这些场合都不能使用〔さき〕。此外,如果与所指的位置之间隔着什么障碍物的场合,用〔むこう〕比较自然(例8)。因此,可以说〔向こう側〕,但不能说〔さき側〕。表示延长线的延续部分时可以使用〔さき〕(例9),使用〔むこう〕时,中间一定是隔着什么障碍的情况。〔指先〕〔つま先〕〔鼻先〕〔列の先〕等词就是基于这个道理。

●例文.....

5. この川の先／向こうに私の家があります。
6. フランスに留学するそうですね。向こうに行ったら、体に気をつけてください。
〈誤：先〉
7. やがて彼の姿は霧の向こうに消えていった。〈誤：先〉
8. あの山の向こうが四川省です。〈誤：先〉
9. 列の先に団長が立って旗を振っています。〈誤：向こう〉

3. 順番を表す時に使う 「まえ」は並んでいる物事の先頭や先頭に近い所を表します。この場合「さき」「むこう」は使えません。

〔まえ〕表示排列起来的事物的前面位置。这种情况不能用〔さき〕〔むこう〕。

●例文.....

10. この学校の校舎は、**前**から順番に1号棟、2号棟となっています。
11. 身長の高い順に並ぶと、私は**前**から3番目です。

4. 話し手や聞き手に遠い ほうを表す「むこう」、話し手や聞き手に近い ほうを表す「てまえ」 「てまえ〔手前〕」は、二つ以上の物事のうち、話し手や聞き手に近いほう、または、話し手や聞き手に近づく方向を指します。「むこう」はその反対です。この場合の「てまえ」と「むこう」は対〔つい〕になる語です。

〔てまえ〕指两个以上的事物中，离说话人、听话人近或接近说话人、听话人的方向的事物。〔むこう〕则相反。这种场合的〔てまえ〕与〔むこう〕是反义词。

●例文.....

12. このドアは、**向こう**に押して開けてください。
13. このドアは、**手前**に引いて開けてください。
14. 郵便局の**手前**に銀行があります。銀行の**向こう**に郵便局があります。

ステップ 2…………… 時間的な順序、方向を表す用法

1. 過去や早い時点を表す

「まえ」

「まえ」は、現在より過去、あるいは話の時点より過去を指します（例 15～17）。また、ある出来事や動作より早い時点（例 18～21）を指すこともあります。

〔まえ〕表示从现在看过去，或从说话时看过去的时间（例 15～17）。也可以用来表示某件事情、某种行为之前的时间（例 18～21）。

●例文……………

15. 前にどこかでお会いしましたね。
16. あの人は3ヵ月前にアメリカへ行きました。
17. 私の父はもう2年も前に亡くなりました。
18. 去年は、誕生日の前にプレゼントをもらいました。
19. 食事の前に手を洗います。
20. テレビを見る前に宿題をします。
21. これから帰るんですか。すみませんが、その前にこの仕事を片づけてください。

2. 未来を表す「さき」

「さき」は未来を指します。すぐ近くの未来ではなく、少し遠い未来です（例 22、23）。「さき＋動詞」は、その動作や行動の順序がほかの動作や行動より早く行われる時に使います（例 24～28）。また、例 27 のように動詞が省略されたり、例 28 のようにあいさつとして使われる慣用的な表現もあります。

〔さき〕可以用来表示将来。不是指马上就要到来的将

来, 而是指比较远的将来 (例 22、23)。〔さき+動詞〕用来表示某行为、动作发生在其他行为、动作之前 (例 24～28)。此外, 也有如例 27 中省略动词或例 28 中作为寒暄语使用的习惯用法。

●例文

22. 先のことは心配しないで、今を楽しみましょう。
23. 半年先のコンサートを予約しました。今から楽しみです。
24. 先に宿題をします。それからテレビを見ます。
25. まだ仕事をするんですか。じゃあ、私は先に帰りますよ。
26. 食事にしますから、先に手を洗って来てください。
27. 先生、どうぞお先に。
28. お先に失礼します。

3. 「むこう」

時間を表す時に使う場合は、「むこう」のあとに期間を表す語を付けて使います。その場合、「現在からその期間中ずっと」という意味になります。例 30 では、「これから3ヵ月間ずっと」という意味を表します。

用来表示时间时, 在〔むこう〕的后面接续表示期间的语句。这种情况表示“从现在开始该期间内一直～”。例 30 的意思是“从现在开始3个月一直～”。

●例文

29. 〈天気予報で〉向こう3日間、雨が降り続くことが予想されます。
30. この措置は少なくとも向こう3ヵ月は継続されます。

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. やがて船は海の {a. 向こう b. 手前 c. 前} に消えていった。
2. 駅はこの道に沿って200メートルほど {a. 先 b. 前 c. 向こう} に行った所にあります。
3. この通りの {a. 向こう b. 手前 c. 先} 側に私の卒業した小学校があります。
4. この扉は {a. 向こう b. 手前 c. 先} に押して開けてください。
5. ひもを {a. 先 b. 前 c. 手前} に引っ張ると袋が開きます。
6. 指の {a. 先 b. 前 c. 向こう} にトンボが止まりました。
7. テレビの {a. 先 b. 前 c. 向こう} に立たないでください。見えません。
8. 川の {a. 向こう b. 手前 c. 先} へ行くために橋を渡ります。
9. この写真のいちばん {a. 先 b. 前 c. 向こう} の列の右から3番目が弟です。
10. この名簿〔めいぼ〕は五十音順ですから、赤木さんの名前は {a. 先 b. 前 c. 向こう} のほうにあるでしょう。

〈ステップ2〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. お {a. 先に b. 前に c. 手前に} どうぞ。
2. 卒業する {a. 先 b. 前 c. 向こう} に仕事が決まりました。
3. 10年後ですか。そんな {a. 先 b. 前 c. 向こう} のことはわかりません。
4. その手紙ならもう3日ほど {a. 先 b. 向こう c. 前} に出しました。
5. 夜、寝る {a. 先 b. 手前 c. 前} に歯を磨きます。
6. {a. 先 b. 手前 c. 向こう} 3年間はこの仕事を続けるつもりです。
7. 泳ぐ {a. 先 b. 手前 c. 前} によく準備運動をしたほうがいいですよ。
8. この木が大きくなるのは何年も {a. 先 b. 手前 c. 前} のことでしょう。
9. 卓球は {a. 先 b. 手前 c. 向こう} に21点取ったほうが勝ちです。
10. この料理を作る時は {a. 先 b. 前 c. 向こう} に野菜を炒めて、それから肉と
いっしょに煮てください。

第7課

そば・ちかく・となり・よこ

ステップ1…………… 左右を表す「よこ」「となり」、 周辺を表す「ちかく」「そば」

1. ある物事の右側または左側の位置を示す 「となり〔隣〕」と「よこ〔横〕」はどちらも、ある物事を中心として、そのすぐ右または左の位置を示します。「Aのとなり／よこにBがあります」とは、BはAの右側か左側に並んでいることを表します。それぞれ「右となり／右よこ」「左となり／左よこ」という言い方もあります。この時、「となり」と「よこ」はほとんど同じ意味で使います（例1、2）。

「となり」は、AとBが同じような性質の場合にしか使えません。AとBが異なる性質の場合には、「よこ」を使います（例3、4）。「となり」は、特に家や建物の位置を表す時によく使います（例5）。ただし、例5で、地図上で平面的に銀行と郵便局の位置関係をとらえる場合は、「よこ」を使うこともできます。自分の家を中心としてその左右の家のことを「隣の家」、隣の家に住んでいる人のことを「お隣」「お隣さん」と言います（例6、7）。例7は、隣の家の人から野菜をもらった、という意味です。さらに、この意識が広がると「隣の町」「隣の国」となります（〔ステップ2〕参照）。

また、「よこ」は側面を表すこともできます（例8、9）。この時、「となり」は使えません。例8は、本棚の側面にカレンダーを掛けたことを表します。

〔となり〕和〔よこ〕都表示以某事物为中心时，离其最

近的右侧或左侧的位置。〔A のとなり／よこに B があります〕表示 B 并列在 A 的右侧或左侧。也可以分别用〔右となり／右よこ〕〔左となり／左よこ〕的表达方式。这种情况下，〔となり〕和〔よこ〕的意思基本相同（例 1、2）。

〔となり〕只能用于 A 和 B 具备同样性质的场合。而 A 和 B 不具备同样性质的场合应该用〔よこ〕（例 3、4）。

〔となり〕常用于表示住宅或建筑物的位置（例 5）。但是如例 5，从地图上的平面角度来看银行和邮局的位置时，也可以使用〔よこ〕。此外，把自己的家作为中心，说明左右侧的住户时，用〔隣の家〕，称左右的邻居为〔お隣〕〔お隣さん〕（例 6、7）。例 7 的意思是从邻居那里得到了蔬菜。另外也可以把这个“邻居”的意思延伸为〔隣の町〕〔隣の国〕等（参照【ステップ2】）。

〔よこ〕还可以表示侧面的位置（例 8、9）。这种场合不能用〔となり〕。如例 8 的意思是把挂历挂在了书架的侧面。

●例文.....

1. 横／隣の人と手をつないでください。
2. 自分の席の横／隣の机の上にかばんを置いてください。
3. ポストの横に自転車を止めました。〈誤：となり〉
4. 電話はエスカレーターの横にあります。〈誤：となり〉
5. 銀行の隣に郵便局があります。
6. 隣の家の中には、きれいな花がたくさん咲いています。〈誤：横〉
7. お隣から野菜をもらいました。〈誤：横〉
8. 本棚の横にカレンダーを掛けました。〈誤：隣〉
9. 彼女は首の横に大きなほくろがあります。〈誤：隣〉

2. 空間的にあまり離れていないことを表す「そば」「ちかく」

「そば」と「ちか〔近〕く」は、どちらもある点を中心とした時に、そこからあまり離れていない周りの空間を示します。したがって、「Aのそば／ちかくにBがあります」と言う時、「よこ」「となり」と違って、AとBの間に何かほかの物事があってもかまいません。この場合、「そば」と「ちかく」はほぼ同じ意味で使います（例 10、11）。しかし、「ちかく」のほうが「そば」よりも指し示す空間的な範囲が広がります。例 12 は、家から歩いて数分の所まで行った印象がありますが、例 13 では、家のある町内、最寄〔もよ〕り駅などまで行った場合でも使えます。また、「そば」は日常会話でよく使います。

〔そば〕和〔ちかく〕都表示把一个点作为中心时，这个点四周的空间位置。因此和〔よこ〕〔となり〕的用法不同，〔Aのそば／ちかくにBがあります〕中的A和B的位置关系不一定相邻，两者之间可以有其他的事物存在。这种场合的〔そば〕和〔ちかく〕的意思基本相同（例 10、11）。但是相对来说，〔ちかく〕比〔そば〕所指的空间范围更广一些。如例 12 给人的感觉是到了离家只有几分钟路的地方，例 13 给人的感觉是到了家所在的地区或离家最近的车站等地方。此外，〔そば〕常用于日常会话。

●例文.....

10. 学校の近く／そばにお店がたくさんあります。
11. 子犬はいつも母犬の近く／そばで遊んでいます。
12. あなたの家のそばまで行ったのだけれど、急いでいたので、寄りませんでした。
13. あなたの家の近くまで行ったのだけれど、急いでいたので、寄りませんでした。

ステップ2……………「となり」と「よこ」のその他の用法

1. 水平方向を示す「よこ」 「よこ」は、水平または左右の方向を指します（例 14～17）。特に数学では、垂直方向を「たて」、水平方向を「よこ」と言います（例 18）。

〔よこ〕表示水平、左右方向（例 14～17）。数学中、用〔たて〕表示垂直方向、用〔よこ〕表示水平方向（例 18）。

●例文……………

14. ワインのボトルは**横**にして置いてください。
 15. 両手を**横**に伸ばしてください。
 16. 日本語の教科書には、文章が**縦**に書かれたものと**横**に書かれたものがあります。
 17. **横**一列に並んでください。
 18. 長方形の面積は、**縦**の辺の長さに**横**の辺の長さをかけたものです。

2. 町、国などの位置を表す時に使う「となり」 町、国などが接していることを表す時には、「よこ」ではなく「となり」を使います。ただし、国の場合、間に海があってもかまいません。

表示相互接壤の地区、国家時、不能用〔よこ〕只能用〔となり〕。但表示隔海相望の邻国时也可以使用〔となり〕。

●例文……………

19. 姉は**隣**の町に住んでいます。〈誤：横〉
 20. 最近、旅行で**隣**の国、韓国に行く人が増えてきました。〈誤：横〉
 21. 私の故郷の埼玉県は東京都の**隣**です。〈誤：横〉

ステップ3……………「そば」と置き換えられない「ちかく」

1. 「数字+ちかく」

「数字+ちかく」は、数量や程度がほぼ同じだが少し足りないことを表します。例22は2時間より少し短い時間、例23は300人より少し少ない人数を表します。名詞の直前に置く時は「ちかい」の形になります(例24)。

〔数字+ちかく〕表示要说明的对象虽然没达到此数量或程度,但非常接近。如例22的意思是虽然没到2个小时但大约2个小时。例23的意思是虽然没达到300人但接近300人。接在名词的前面时,要用〔ちかい〕的形式(例24)。

●例文……………

22. 2時間**近く**待っていたのに、友達は来ませんでした。〈誤:そば〉
 23. 昨日のパーティーには300人**近く**の出席者がありました。〈誤:そば〉
 24. この大学には、150人**近い**留学生が在籍しています。〈誤:そば〉

2. 時間的な関係を表す

「ちかく」

「ちかく」は、時間的にそれほど離れていない未来も表します。あらたまった場面で使います。日常会話では、「もうすぐ」などを使います。

〔ちかく〕表示离现在不远的将来,多用于正式场合。日常会話中一般用〔もうすぐ〕等。

●例文……………

25. **近く**、この学校で日本語教師研修会が開かれます。〈誤:そば〉
 26. **近く**、今年度の予算案が発表になります。〈誤:そば〉

練習問題

〈ステップ1〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. 私は毎日、山本さんの {a. 横 b. 隣} の席で勉強しています。
2. 自動販売機の {a. 横 b. 隣} に空き缶を捨てるゴミ箱があります。
3. ロッカーの {a. 横 b. 隣} にクラス旅行の写真を貼りました。
4. 家の {a. 近く b. そば} に、パン屋ができました。
5. 本屋の {a. 隣 b. 横} に美容院ができました。
6. 結婚したら、両親の家の {a. 近く b. そば} に住むつもりです。
7. 私の家の {a. 横 b. 隣} に中国人夫婦が引っ越してきました。
8. 危ないですから、ヘアスプレーはストーブの {a. そば b. 隣} に置かないでください。
9. 電話の {a. 横 b. そば} にメモとペンを置いておくと便利です。
10. 満員電車に乗ったら、カバンは、体の {a. 横 b. 隣} ではなく、前で抱えるようにして持ったほうがいいですよ。

〈ステップ2〉正しいものを選んでください。答えは一つとは限りません。

1. この箱にはケーキが入っていますから、{a. 横 b. 隣} にしないでください。
2. 私の町には病院がないので、病気の時は {a. 横 b. 隣} の町まで行かなければなりません。
3. 私の町には200人 {a. 近い b. そば} 外国人が住んでいます。
4. {a. 近く b. そば}、私の大学で日本語弁論大会が行われます。
5. 日本は海に囲まれているので、{a. 隣 b. 横} の国へ行くのにも飛行機か船に乗らなければなりません。

第8課

ちゅうしん・まんなか

ステップ1…………… 周囲のどこからも等しい距離にある位置を表す

1. 置き換えられる 「ちゅうしん〔中心〕」と「ま〔真〕んなか〔中〕」は
「ちゅうしん」と 周囲のどこからも等しい距離にある位置を表します。
「まんなか」 日常会話では「まんなか」のほうをよく使います。

〔ちゅうしん〕和〔まんなか〕表示跟四周任何一点的距离都相等的位置。日常会话中常使用〔まんなか〕。

●例文……………

1. ヨーロッパの大きな都市では、たいてい、街の中心／真ん中に広場があります。
2. あの公園の中心／真ん中に見事な噴水〔ふんすい〕があります。
3. 部屋の中心／真ん中にこのテーブルを置きましょう。
4. 地球の中心／真ん中は液状になっているそうです。

2. 置き換えられない 「ちゅうしん」は、主に平面や立体に対して使います。「ちゅうしん」が指し示す部分は点になります。一方、「まんなか」は、平面や線状の物に使います。「まんなか」が指し示す部分は、点あるいは線になります。したがって、線を指し示す場合は「まんなか」を使い、「ちゅうしん」を使うことができません(例5～9)。例9では、スイカの表面を平面とみなし、包丁がスイカの表面に接触する所は線になるので、「まんなか」を使います。

「まんなか」は、線状の物を指し示すことから、並んでいる物事や順番も表します。この場合、「ちゅうしん」は使えません（例 10、11）。例 11 は 3 人の兄弟を年の順に並べた時、その 2 番目であることを表しています。

〔ちゅうしん〕主要用来对平面以及立体的物体进行说明，且所指的部位为一点。相对来说，〔まんなか〕用来对平面以及线状的物体进行说明，所指的部位为一点或一线。因此所指的部位为一线的时候，只能用〔まんなか〕，而不能用〔ちゅうしん〕（例 5～9）。如例 9，把西瓜当做一平面的物体来考虑的情况下，刀和西瓜的接触之处为一线，所以使用〔まんなか〕。

因为〔まんなか〕用来说明线状的物体，所以对排列起来的事物进行说明以及表示顺序的情况也可以使用。这种场合下不能用〔ちゅうしん〕（例 10、11）。例 11 中的〔まんなか〕表示在兄弟 3 人中排行第二。

●例文.....

5. 棒が真ん中で折れてしまいました。〈誤：中心〉
6. このひもを真ん中で切ってください。〈誤：中心〉
7. この手紙を真ん中で折って封筒にいれてください。〈誤：中心〉
8. 道の真ん中で立ち止まらないでください。〈誤：中心〉
9. スイカを真ん中で切って二つにしました。〈誤：中心〉
10. 真ん中の席が空いています。あそこに座りましょう。〈誤：中心〉
11. 私は 3 人兄弟の真ん中です。〈誤：中心〉

ステップ2…………… 抽象的な物事に使う「ちゅうしん」

1. 科学で使う

「ちゅうしん」

「まんなか」は普通、具体的または個別的な物事を表す時に使うのに対し、「ちゅうしん」は抽象的な物事、実際には見えない物事を表す時にも使います。科学や数学では「ちゅうしん」を使います。

〔まんなか〕用来对具体的或个别的事物进行说明, 而〔ちゅうしん〕还可以用来对抽象的、肉眼看不见的事物进行说明。科学及数学用语中用〔ちゅうしん〕。

●例文……………

- 12. 〈ニュースで〉台風の**中心**は現在、日本海上にあります。〈誤：真ん中〉
- 13. 円の直径〔ちょっけい〕は必ず円の**中心**を通ります。〈誤：真ん中〉
- 14. 太陽系の惑星は、太陽を**中心**に公転しています。〈誤：真ん中〉

2. 比喩的に使う

「ちゅうしん」

「ちゅうしん」は、すべての物事が集中する場や非常に重要な場〔位置、立場、人物〕という意味で比喩〔ひゆ〕的に使うことがあります。

〔ちゅうしん〕可以用来比喻事物集中的地方或非常重要的位置(场所、立场、人物)。

●例文……………

- 15. 会議には教師も学生も参加しました。学生の自主性を尊重するため、学生を**中心**に話し合いが行われました。〈誤：真ん中〉
- 16. 北京は中国の政治の**中心**です。〈誤：真ん中〉

17. 彼はその会の**中心**になって働いています。〈誤：真ん中〉

練習問題

正しいほうを選んでください。

1. 川の {a. 中心 b. 真ん中} に釣り舟が泊まっています。
2. 鉛筆が {a. 中心 b. 真ん中} で折れてしまいました。
3. 彼女は5人姉妹の {a. 中心 b. 真ん中} だそうです。
4. その研究会には中小企業の経営者を {a. 中心 b. 真ん中} として、多くの経済関係者が集まります。
5. 台風の {a. 中心 b. 真ん中} から50キロ圏内は暴風雨となっています。
6. 棒の {a. 中心 b. 真ん中} に印を付けてください。
7. 点Oを {a. 中心 b. 真ん中} に半径5センチの円を書きなさい。
8. 上海はファッションの {a. 中心 b. 真ん中} です。
9. このはしごは {a. 中心 b. 真ん中} で折りたたんで短くすることができます。
10. 最近の研究で、宇宙の {a. 中心 b. 真ん中} がどこにあるかがわかるようになりました。